

各 位

会 社 名 京セラ株式会社  
代表者名 取締役社長 山口 悟郎  
(コード番号 6971 東証 第 1 部)  
問合せ先 取締役 執行役員常務 青木 昭一  
(TEL (075) 604-3500)

## 京セラグループの事業再編（吸収合併及び会社分割）に関するお知らせ

京セラ株式会社（以下「当社」）は、平成 28 年 1 月 29 日開催の取締役会において、平成 28 年 4 月 1 日を効力発生日として、以下の事業再編を行うことを決議しましたのでお知らせします。

- (1) 当社 100%連結子会社である京セラサーキットソリューションズ株式会社（以下「京セラサーキットソリューションズ」）及び京セラケミカル株式会社（以下「京セラケミカル」）の吸収合併
- (2) 当社 100%連結子会社で、日本市場における太陽光発電機器の販売及び太陽光発電システムの施工工事請負事業を行っている株式会社京セラソーラーコーポレーション（以下「京セラソーラーコーポレーション」）の太陽光発電機器の販売事業の会社分割及び当社による承継

なお、これらはいずれも、簡易合併あるいは簡易吸収分割に該当するため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

### 記

#### 1. 事業再編の目的

現在、京セラサーキットソリューションズでは半導体デバイス用有機パッケージ及び多層プリント配線板、京セラケミカルでは半導体関連材料及び化成材料等の開発・製造・販売を行っています。両社の事業及び京セラソーラーコーポレーションの太陽光発電機器の販売事業（会社分割の対象）を当社へ統合し業務効率の向上を図るとともに、当社の事業との一層のシナジー追求により、重点市場における新製品開発及び新市場開拓を強化し、更なる事業拡大を目指すことを目的とし、事業再編を行うものです。

#### 2. 事業再編の要旨

##### (1) 京セラサーキットソリューションズ及び京セラケミカルの吸収合併

###### ① 合併の日程

京セラケミカル合併契約書承認取締役会	平成 28 年 1 月 21 日
京セラサーキットソリューションズ合併契約書承認取締役会	平成 28 年 1 月 23 日
当社合併契約書承認取締役会	平成 28 年 1 月 29 日
合併契約書調印	平成 28 年 1 月 29 日

(注) 当社は会社法第 796 条第 2 項（簡易合併手続）の規定により、京セラサーキットソリューションズ及び京セラケミカルは同法第 784 条第 1 項（略式合併手続）の規定により、株主総会の承認を受けずに合併します。

合併期日	平成 28 年 4 月 1 日(予定)
合併登記	平成 28 年 4 月 1 日(予定)

② 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、京セラサーキットソリューションズ及び京セラケミカルは解散します。

③ 合併比率及び合併交付金

いずれも100%子会社との合併であり、新株式の発行及び合併交付金の支払いは行いません。

④ 当該組織再編に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

⑤ 合併当事会社の概況（平成27年12月31日現在）

	存続会社	消滅会社	
1) 名称	京セラ（株）	京セラサーキットソリューションズ（株）	京セラケミカル（株）
2) 所在地	京都市伏見区	京都市伏見区	東京都品川区
3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 山口 悟郎	取締役社長 灘 和之	取締役社長 澤井 和弘
4) 事業内容	ファインセラミック部品関連事業 半導体部品関連事業 ファインセラミック応用品関連事業 電子デバイス関連事業 通信機器関連事業 等	半導体デバイス用有機パッケージ及び多層プリント配線板の開発・製造・販売	半導体関連材料及び化成材料等の開発・製造・販売
5) 資本金	115,703百万円	4,000百万円	10,172百万円
6) 設立年月日	昭和34年4月	平成15年8月	昭和49年10月
7) 発行済株式総数 (平成27年9月30日現在)	377,618,580株 (内、自己株式10,759,185株)	160,001株 (内、自己株式0株)	45,045,000株 (内、自己株式0株)
8) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日
9) 大株主及び持株比率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) 9.05%</li> <li>・ 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) 5.76%</li> <li>・ ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー 5.73%</li> <li>・ (株)京都銀行 3.94%</li> <li>・ 稲盛 和夫 3.06%</li> </ul> <p>(平成27年9月30日現在、自己株式を除いた比率)</p>	京セラ(株) 100%	京セラ(株) 100%

⑥ 合併当事会社の経営成績及び財政状態（平成 27 年 3 月期）

（単位：百万円）

	京セラ(株)	京セラサーキットソリューションズ(株)*	京セラケミカル(株)
純 資 産	1,791,255	25,960	15,557
総 資 産	2,251,316	52,840	19,818
1 株当たり純資産（円）	4,882.65	162,248.30	345.36
売 上 高	634,984	53,083	13,426
営 業 利 益	21,970	▲2,490	594
経 常 利 益	82,591	▲1,767	1,617
当 期 純 利 益	67,681	▲1,412	1,114
1 株当たり当期純利益(円)	184.49	▲8,822.70	24.72

\*平成 26 年 10 月 1 日に旧京セラ SLC テクノロジー(株)が旧京セラサーキットソリューションズ(株)を吸収合併するとともに、京セラサーキットソリューションズ(株)に社名変更しました。上記は両社の業績を合算した数値を記載しています。

⑦ 合併後の当社の状況

本合併による商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金、決算期の変更はありません。

⑧ 今後の見通し

本合併は、当社及び当社 100%子会社を当事者とする吸収合併であり、また、合併期日は平成 28 年 4 月 1 日を予定しているため、本合併が平成 28 年 3 月期業績予想に及ぼす影響はありません。

(2) 京セラソーラーコーポレーションの会社分割

① 分割の日程

京セラソーラーコーポレーション分割契約書承認取締役会	平成 28 年 1 月 27 日
当社分割契約書承認取締役会	平成 28 年 1 月 29 日
分割契約書調印	平成 28 年 1 月 29 日

（注）当社は会社法第 796 条第 2 項（簡易分割手続）の規定により、京セラソーラーコーポレーションは同法第 784 条第 1 項（略式分割手続）の規定により、株主総会の承認を受けずに分割します。

分割期日	平成 28 年 4 月 1 日（予定）
分割登記	平成 28 年 4 月 1 日（予定）

② 分割方式

1) 分割方式

当社を承継会社とし、既存の当社の 100%子会社である京セラソーラーコーポレーションを分割会社とする分割型吸収分割とします。

2) 当該分割方式を採用した理由

当社の 100%子会社である京セラソーラーコーポレーションの事業の一部を当社に統合するためには、分割型吸収分割が最適であると判断しました。

③ 会社分割に係る株式割当ての内容

京セラソーラーコーポレーションは当社の 100%子会社であり、本分割は分割型吸収分割であるため、当社は株式の割当ては一切行いません。

- ④ 会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い  
該当事項はありません。
- ⑤ 会社分割により増減する資本金  
本会社分割による当社の資本金の増減はありません。
- ⑥ 承継会社（当社）が承継する権利義務  
分割期日において、京セラソーラーコーポレーションの太陽光発電機器販売部門、管理業務担当部門及びテクニカルセンターに属する資産及び負債、並びに契約上の地位に基づく権利義務を承継します。
- ⑦ 債務履行の見込み
- 1) 分割会社（京セラソーラーコーポレーション）  
京セラソーラーコーポレーションの資産、負債及び純資産の額等を勘案して、負担すべき債務の履行の確実性には問題がないものと判断します。
- 2) 承継会社（当社）  
当社の資産、負債及び純資産の額、承継する資産、負債及び純資産の額等を勘案して、負担すべき債務の履行の確実性には問題がないものと判断します。
- ⑧ 分割会社（京セラソーラーコーポレーション）から新たに就任する役員  
本分割に際し京セラソーラーコーポレーションから新たに就任する役員はいません。
- ⑨ 会社分割により承継する事業の概要
- 1) 京セラソーラーコーポレーションの太陽光発電機器販売部門、管理業務担当部門及びテクニカルセンターの事業内容  
太陽光発電機器及びその周辺機器の販売、これに付随する管理業務並びにアフターメンテナンス業務
- 2) 京セラソーラーコーポレーションの太陽光発電機器販売事業の平成 27 年 3 月期における経営成績  
京セラソーラーコーポレーションの太陽光発電機器販売事業の平成 27 年 3 月期の売上高は 140,781 百万円となっており、当社の同期売上高 634,984 百万円の 22.2%に相当します。
- 3) 譲渡資産、負債の項目及び金額（平成 27 年 9 月 30 日現在）

（単位：百万円）

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	27,499	流動負債	25,095
固定資産	636	固定負債	23
合計	28,135	合計	25,118

\* 平成 27 年 9 月 30 日現在における承継する資産額（28,135 百万円）は、同日現在の当社の総資産額（2,272,957 百万円）の 1.2%に相当します。

⑩ 分割当事会社の概要（平成 27 年 12 月 31 日現在）

京セラ株式会社（承継会社）については吸収合併存続会社に同じです。

分割会社の概要

1) 名 称	(株)京セラソーラーコーポレーション
2) 所 在 地	京都市伏見区
3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 後藤 政治
4) 事 業 内 容	太陽光発電機器の販売事業及び 太陽光発電システムの施工工事請負事業
5) 資 本 金	310 百万円
6) 設 立 年 月 日	平成 8 年 9 月
7) 発 行 済 株 式 総 数 (平成 27 年 9 月 30 日現在)	6,001 株 (内、自己株式 0 株)
8) 決 算 期	3 月 31 日
9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	京セラ(株) 100%

⑪ 経営成績及び財政状態

京セラ株式会社（承継会社）については吸収合併存続会社に同じです。

分割会社の経営成績及び財政状態

(単位：百万円)

平成 27 年 3 月期	(株)京セラソーラーコーポレーション
純 資 産	14,209
総 資 産	86,186
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	2,367,802.41
売 上 高	161,662
営 業 利 益	4,213
経 常 利 益	4,303
当 期 純 利 益	2,745
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	457,398.80

⑫ 分割後の当社の状況

1) 本分割による商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金、決算期の変更はありません。

2) 貸借対照表に与える影響

京セラソーラーコーポレーションから承継する資産の金額だけ、当社の総資産が増加することになります。

⑬ 業績に与える影響

本分割は当社及び当社 100%子会社を当事者とする会社分割であり、また、分割期日は平成 28 年 4 月 1 日を予定しているため、本分割が平成 28 年 3 月期業績予想に及ぼす影響はありません。

以上